

## 平成29年度 公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	信濃バレー親水レクリエーション広場		
管理者名	グリーン&フィールド	指定期間	平成27年4月1日 ~ 平成32年3月31日
担当課	秋葉区役所建設課		
所在地	秋葉区大秋地先信濃川右岸河川敷		
根拠法令	地方自治法		
設置条例	新潟市信濃バレー親水レクリエーション広場条例		
施設概要	信濃バレー親水レクリエーション広場 170,784m <sup>2</sup> ゴルフ体験場9ホール, 芝生広場, バーベキュー広場 受付棟(プレハブ), 工具倉庫(プレハブ), 機械倉庫(プレハブ2棟) 移動式水洗トイレ(2棟)		

施設設置目的
市民の河川に対する親しみを深め、並びに健康増進を図るため、信濃バレー親水レクリエーション広場を設置する。
管理・運営に関する基本理念、方針等
<p>(1) 市民の親水意識の普及・向上</p> <p>親水レクリエーション広場の良好な維持管理や設置目的に沿った活用により、市民の「河川に対する親水意識」の普及・向上に努める。</p> <p>【重点課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・有料施設であるゴルフ体験場だけでなく、バーベキュー広場などの無料施設の良好な維持管理に努め、市民の利用に供する。</li> <li>・河川敷という設置場所を認知してもらうため、広報の充実や広く市民が参加できるイベントの開催に努める。</li> <li>・河川敷に設置している関係上、災害時等の非常時の迅速な対応に努める。</li> </ul> <p>(2) 市民の健康増進の場の提供</p> <p>ゴルフやサッカー・ラグビー等の運動の「場」やレクリエーションの「場」を提供し、積極的な利用を促進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ゴルフ体験場以外の広場をレクリエーション目的の自由な利用に供することにより、市民の心と体の健康増進を図る。</li> </ul> <p>【重点課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ゴルフ人口の拡大によるゴルフ体験場利用者の増加を図る。</li> <li>・サッカー場・ラグビー場の利用者の増加を図るほか、レクリエーション目的の利用にも供することにより、市民の心と体の健康増進を図る。</li> </ul>

達成すべき要求水準

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
市 民	広報の充実	ホームページアクセス数(年) 14,800件以上	22,797件	A	定期的に更新しながら、内容を充実し情報の提供を行っている。
	基準利用者の達成	ゴルフ体験場入場者数(年) 7,300人以上	8,242人	A	週末の天候不良により10%減。目標値は達成している。
	基準利用者の達成	芝生広場・バーベキュー広場 入場者数(年) 8,000人以上	9,130人	A	前年度より34%減。目標値は達成している。
財 務	業務の効率化	施設利用者1人当たり運営経費 1,267円以下	1,096円	A	目標値を達成している。
業 務	業務仕様書等に定める事項の遵守	業務仕様書等に定める事項の遵守	遵守している	A	適正に遵守されている。
人 材	配置人員条件の水準維持	配置人員条件の充足 他のゴルフ場等で芝生管理業務 従事経験者(2年以上)を1人以上	他のゴルフ場等で 芝管理業務を20 年以上従事	A	有資格者を適正に配置している。
	配置人員のミッションの理解度とスキルの習得度	研修の開催回数(マニュアル 整備を含む) 個人情報保護、災害時の対応 について、それぞれ年1回以上	教育訓練(安全 面・個人情報等・ 接客研修)、指定 管理者研修	A	暴風雨に適切に対応し、管理している。 熱中症対策を重ねて実施している。

【評価基準】

A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている

B: 要求水準(評価指標)が達成されている

C: 要求水準(評価指標)が達成されていない

※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。(評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていなければ「A評価」とはなりませんので、ご注意ください。)

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

平成29年度のゴルフ場の利用者人数は8,242人で昨年比90.8%、売上17,163,800円で昨年比92.2%となりました。多目的広場の利用に関しては9,130人で昨年比66.0%となりました。全体的に利用者人数が減少した要因としては夏期間の天候不良による影響が大きく、閉場期間が長期になっていたためであると思われませんが、ご利用いただくお客様の安全が第一であるため、今後も徹底した安全対策を行っていきます。来年度の施設の運営では、コース管理や芝管理は品質を高めたいように引き続き管理に努め、施設の利用促進に繋がられるような、世代を問わず楽しめるイベントや新たなサービスマネジメントも実施していきたいと思っております。

所 管 課 に よ る 総 合 評 価 ( 所 見 )

平成29年度は近年になく、夏期の暴風雨による閉場回数が多くあり、利用者数の増加とはならなかったが、水害対応について、迅速かつ的確に行い施設管理者として優れていると評価します。また、暴風の日には利用者の安全を最優先とし、利用のキャンセルについて促すなど、施設管理だけでなく、利用者の安全を考慮した判断をしていると評価します。